

●町議会(H23年9月定例会)からの提案に対する対応

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	印刷用紙の使用で一定量以上について管理をすべき。	一定量以上について検討する。	年間の印刷回数、枚数を調査し、管理方法等検討しています。 コピー機は20枚以内の利用とし、それ以上も印刷は、印刷機を使用するよう周知しました。	総務課
2	①大栄地区の農業用多機能ファックスは、農林事業で実施したが、町主導であったと思う。利用者があるので引き続き設置されたい。 ②大栄地区の多機能ファックスの今後の方向性は。	①大栄地区の農業用多機能ファックスについては、農業用であり今後は携帯電話での利用を検討している。行政での利用に限られており、設置するかどうかは費用対効果も含めて検討する。 ②J Aと新システム導入に向けて費用負担も含めて検討する。	①大栄地区の農業用多機能ファックスの行政利用について使用内容、対象人数、回数について調査し、必要性について検討しています。 ②F T T Hに切り替われば現在の多機能ファックスは使用できなくなります。従来多機能ファックスが果たしてきた農事用の双方向通信については、J Aが代替する通信形態を検討しており、町としては、その形態が確定した段階で、経費負担軽減のための支援が必要か否か、農業振興の観点から、改めて検討を行います。	総務課 企画振興課 産業振興課
3	土地の売却について広く周知できないか。	公募等含めて検討する。	売却可能な土地について周知します。	総務課
4	町長の成長戦略を具体的にどう進めるのか。	具体的な内容それぞれについてP T等で実施したい。	まちづくりビジョンの実現に向けて、10/11 にP Tを立ち上げて検討中です。	総務課 企画振興課 産業振興課
5	交通死亡事故多発区間に啓発看板を立てることは考えないか。	国土交通省・警察などと協議していく。	国土交通省に対して町内の国道9号交通死亡事故発生箇所等に交通安全啓発看板の設置を要請。国交省が設置することで検討していただいています。また、倉吉警察署に対して町内の交通事故発生箇所等の資料提供を要請しており、それに基づいて事故防止対策を協議することになっています。	総務課 地域防災室
6	以前は各家庭で子どもの飛びだし注意の看板を出していたが、現在数が減っている。幹旋などにより設置してもらえそうな対策を考えては。	保護者と相談してどうしたらよいか検討する。	保育所等を通じて保護者にストップマーク付けや飛びだし注意看板の必要性を話し合ってもらうようにしており、要請があれば用具の貸し出し、看板幹旋を行います。	総務課 地域防災室

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
7	要援護者台帳の配布を早急に対応願いたい。	早急に対応する。	既に（平成 22 年 2 月 16 日）に個人情報保護審査会において、要援護者となる対象者の選定及び提供先については、協議済みです。今回の要援護者システムの導入（12 月ごろ）と併せて、実施します。	総務課 地域防災室
8	ホームページの更新、わかりやすさを改善。役場職員全体で取り組みを。	改善する。 役場全体で実施する体制をつくる。デザインの改善についても検討。	更新、内容について個別に改善します。 ホームページの内容確認などについて各課等に広報委員を設置し、委員会・研修会を開催します。 デザインの変更についても来年度予算で検討します。	企画振興課
9	湖南省との交流の町民への普及を。農林水産資源を生かした湖南省との青少年交流を。	町報、発表会などで普及。 来年度青少年交流に取組む。	町報への連載。訪問団参加団体などによる発表会開催します。 来年度予算で青少年交流を検討します。	企画振興課、 教育委員会、 産業振興課
10	男女共同参画推進基本計画の策定にあたり、普及啓発の取組みを。	意識調査を行った上で、普及啓発策について検討。	アンケートおよび若年層への意見聴取により、意識調査を行います。各層リーダーを中心とした普及啓発策を検討します。	企画振興課
11	町民訪問団の支援は継続するか。	町民訪問団については、一定の負担をもとめて今後も行いたい。	・来年 1 月の鳥取週間に訪問団派遣。 ・町民訪問団は県や台中市側の動向を踏まえながら、実施時期、支援方法を検討します。	企画振興課
12	伝送路の保険加入の拡大について。	来年度予算で検討する。	加入範囲拡大について、費用対効果の観点で検討し、来年度予算に反映します。	企画振興課
13	砂丘地振興基本構想の見直しが必要。	今後、企業進出を前提に民間投資と相乗効果を発揮するような形に見直しする。	企業など民間投資の動向を踏まえながら見直しについて検討します。	企画振興課

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
14	がん検診の個人負担を軽減して、検診の受診率を上げることが医療費を下げることにつながる。	検診料を無料としても、受診率が大幅にアップすることはなかった。他団体では、受診率向上のため、受診された方、健康講座を受講された方などへポイントを付与し景品を差し上げるというような例もある。これらの導入について検討をしてみたい。	ポイント制は、ポイント付与・集計等の事務量が多く、導入にはハードルが高い。個人負担を一律に軽減することは予算面で難しいが、23 年度に大腸がん検診で行ったような重点検診（特定のがん検診を特定の年齢を対象に個人負担を軽減して実施する）を実施する方向で検討しています。	健康推進課
15	一般の被保険者に比べ、退職被保険者は一人あたりの医療費が高い。退職被保険者の医療費を下げるための個別の取組みをすべき。	個別の対応はしていない。何ができるか課内で対応を協議する。	一般の被保険者は0 歳から 74 歳まで幅が広いが、退職被保険者はほとんどが 60 歳以上で、年齢が高いことが医療費の高い原因。同じ年齢で比較すれば、医療費に大きな差はないと思われます。課内で協議しましたが、被保険者全体を対象にしたこれまでの取組みを進めるべきであって、退職被保険者だけを対象にした取組みは行いません。	健康推進課
16	道路修繕等、役場に道路の維持管理に関わる連絡をしても返答がない、という町民の声がある。	連絡を受けて対応したら、すぐに返答するよう徹底させたい。	業者に工事依頼する場合には連絡をしているが、簡易な修繕は職員が即応するため連絡しなかった場合があります。今後は、町民から頂いた連絡には原則として返答します。	産業振興課
17	砂丘地農業振興プロジェクトチームに女性委員を登用しては。	女性の生産者が多いので、女性委員にも検討に加わっていただきたい。	葉タバコ廃作への対応を至急検討するため、10/13 に第 1 回北栄砂丘地農業振興プロジェクトチームを開催しました。現在、最終メンバーを固めており、女性農業者にも参画をお願いしているところです。	産業振興課
18	接続調査に伴うアンケート調査の結果とフォローはどうなったのか。	接続の意向を示す者に対して、説明にあたりたい。 また、アンケート未回答者に対して、接続の意思を確認したい。	アンケート調査の結果を基に未接続者のリストを作成し、整備年度の古い地区から接続勧奨を行う。特に平成 23 年度中の接続希望者を優先的にを行います。	生活環境課
19	合併浄化槽の未接続者は 4 戸で昨年と変わっていないが何も進展していないのか。	未接続者に対して、再度個別に接続勧奨を行いたい。	生活排水処理（下水道と合併処理浄化槽）の水洗化率など実態を説明し強く接続勧奨を行います。	生活環境課

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
20	風力発電事業の基金について効率的な運用をしてはどうか。	今後の大型修繕の動向をみた上で預け替えを検討したい。	基金残高 3 億 1600 万円の内、1 億円程度について国債等に預け替えを検討したが、超低金利の上金利が不安定なので、これまでどおりの運用とします。	生活環境課
21	学校における交通安全対策は。 ●交通安全注意喚起看板の設置 ・小中学校周辺に交通安全注意喚起看板がないが。	学校、PTA との協議も含め検討する。(教育委員長)	今後も、園児や児童・生徒が交通事故にあわないよう、従来から行なわれている学級での指導や通学路における街頭指導を徹底するよう依頼しました。 交通安全注意喚起看板の設置については、校長と協議を行い、近々の P T A 役員会の議題として、取りあげてもらうことにしました。	教育総務課
22	①大栄テニスコート場の倉庫周辺に廃棄物等があり管理が出来ていないのでは。 ②大栄テニスコートが荒れているが今後の管理は。 ③テニスネットが常時張られているが、しまうべきでは。	①スポーツクラブと確認、協議し処理します。 ②③スポーツクラブ、ソフトテニスクラブ、中学校と今後の管理方法を検討します。	①9 月 26 日北栄スポーツクラブと協議し、処理方法検討し、10 月 14 日に、町とスポーツクラブとで処理をしました。 体育施設点検はスポーツクラブ定期点検に加え、所轄課として月 1 度社会教育施設点検を行う事としました。 ②テニス場の使用が、主に中学生の部活となっているため、テニス場に排水改良等整備し中学校に管理移管します。 ③北栄スポーツクラブ、中学校と協議の結果、ネットの取り扱い、使用時に張り、終了後は倉庫に収納する事となりました。	生涯学習課
23	豊田庭園の通年の管理が出来ていないのでは。	地元のボランティア団体とも協議し、管理を検討します。	来年以降の、豊田家庭園を含めた由良宿周辺観光資源地の管理につき、由良宿まちづくりの会等と 11 月中に協議を予定しています。	生涯学習課
24	大栄歴史文化学習館所蔵の資料が有効活用されていない。	東亀谷集会所横体育館を展示場として整備し、学校学習教材資料として活用します。	年度内に看板設置表示を行い、所蔵資料貸出一覧表を作成し小中学校へ配布します。	生涯学習課